

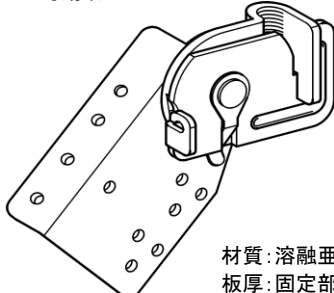
# MCブレース・ストロク<sup>®</sup> 取扱説明書

取扱事故防止のため下記事項をよくお読みの上、正しくご使用ください。

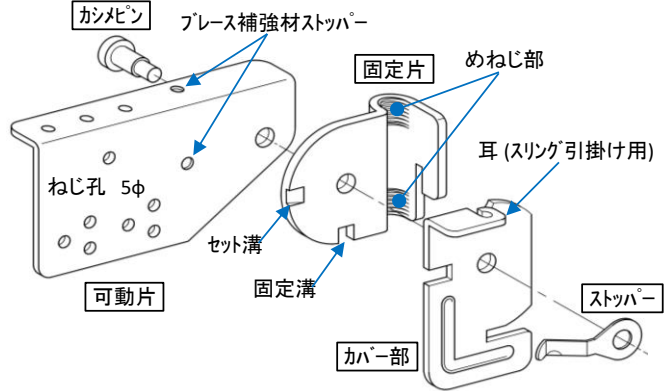
MCブレース・ストロク<sup>®</sup>の  
動画が見られます！  
詳しくはこちら →  
(QRコードを読み取ってください)



動画用QRコード

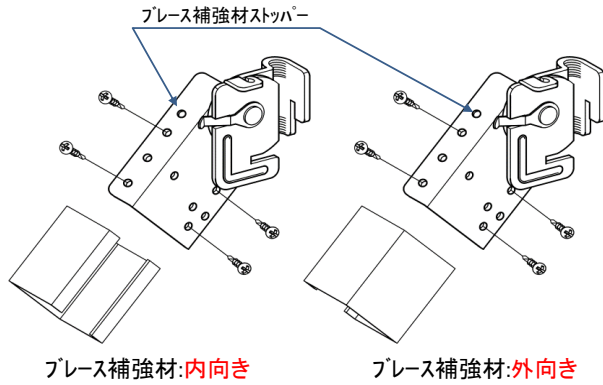
商品名	MCブレース・ストロク <sup>®</sup>
用途	ブレース上部金具
<p>特長:ピンポイント、ワンタッチ取付 可動域 25°~65°</p>  <p>適合ブレース補強材 C40×20×10 C40×30×10 C45×30×10 C50×30×10 ※C60×30×10 ※C65×30×10 (※はMCブレース・ストロク<sup>®</sup>L)</p> <p>材質:溶融亜鉛めっき鋼板 板厚:固定部3.2mm(その他2.3mm) ケース:80個入(Lは60個入り)</p>	

【各部の詳細】



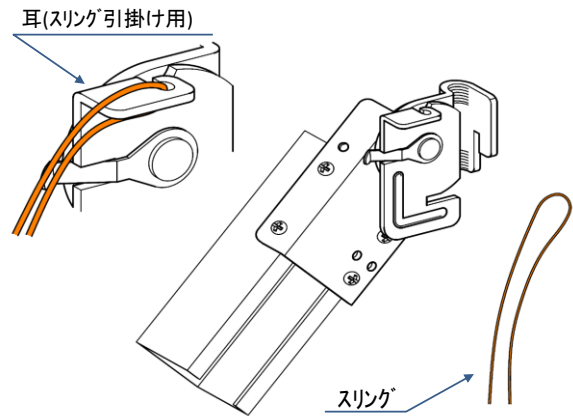
## 【取付手順】

1 ブレース補強材の先端にMCブレース・ストロク<sup>®</sup>をねじ止める。取り付ける際は、可動片内側の凸部にブレース補強材を突き当てて下図のように2本ずつねじ止める。

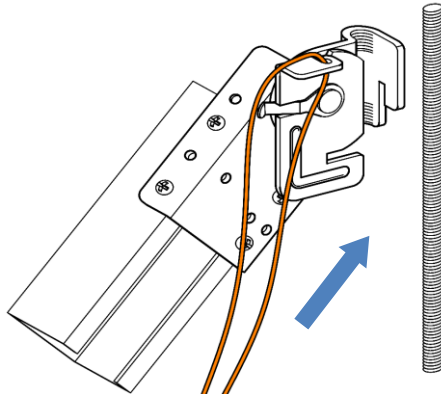


**注意！**  
ブレース補強材の取り付けは、向きが変わっても同様にねじ止める

2 MCブレース・ストロク<sup>®</sup>の設置に使用するスリングは、ブレース補強材の長さ×2+300mm程度に切断し、スリング中央部をカバー部の耳(スリング引掛け用)に装着する。

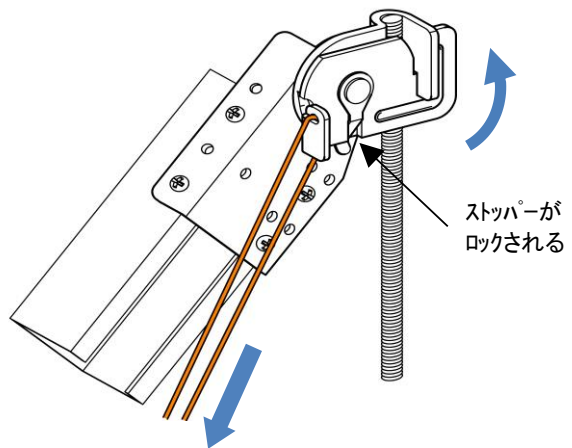


3 スリングを通したままブレース補強材と一緒に持ち、設置する吊りホルトの頂点、スラブ底面に固定片が当たるまで差し上げる。



**注意！**  
吊りホルトに嵌めるまではスリングは絶対に引っ張らないこと

4 吊りホルトに固定片のめねじ部をしっかり入れ、スリングをブレース補強材よりやや下へ引っ張る。カバー部が回転しストッパーがパチンとロックされたらスリングを抜き完了。



# 脱着金具の使用方法

高所での取り付け・取り外し作業は事故防止の為、付属の脱着金具を使用して安全に行ってください。

脱着金具の動画が見られます！  
詳しくはこちら →  
(QRコードを読み取ってください)



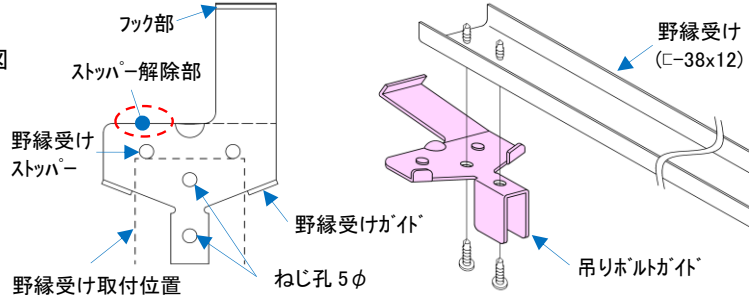
動画用QRコード

## ●脱着金具の取り付け

野縁受けを吊元まで届く位に切断し、右図のように脱着金具をねじで取り付ける。

### 注意！

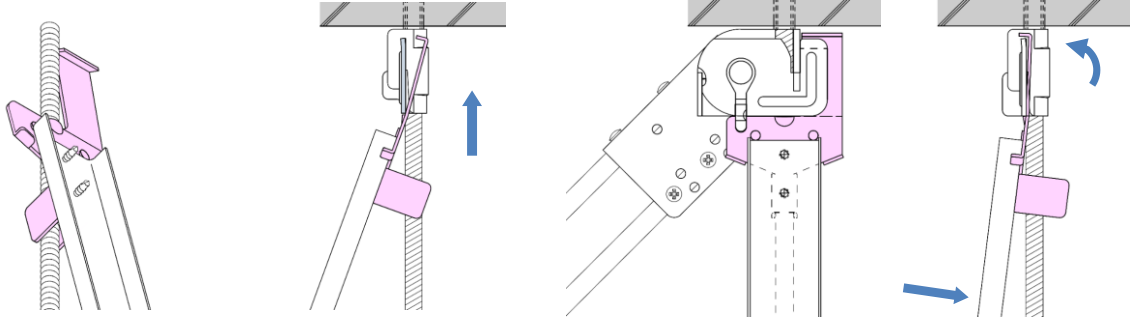
野縁受けを持つ際には皮手袋等で手を保護して使用すること



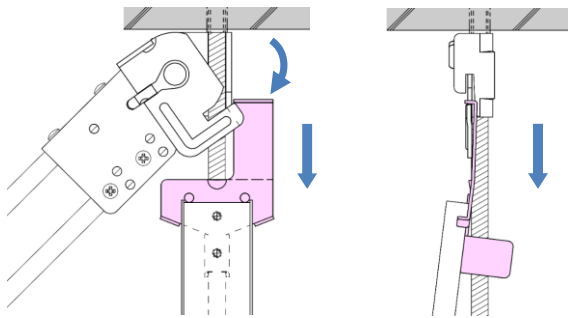
## ●取り外しの場合

① 設置したブレース補強材に対して**直角方向**からMCブレース・ストロングに当たるまで吊りホルトに沿って差し上げる。

② 野縁受けの持ち手を吊りホルトに押し当てるようにして脱着金具のフック部をかバー部に引っ掛ける。(同時にストッパー解除部がストッパーを解除する。)

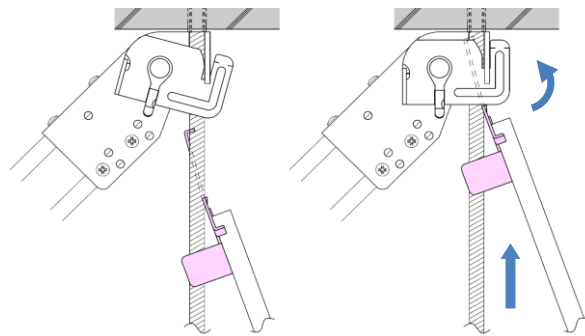


③ フック部を引掛けたまま野縁受けを下に引っ張る。1回で外れない場合は①～③を繰り返してかバー部を90°回転させる。



## ●取り付けの場合

スリングが途中で切れたり抜けたりしてロックが不十分な場合は、下図のようにブレース補強材に対して**対角方向**から上に押し上げ、かバー部を完全にロックさせる。



## ⚠ 施工上の注意事項

1. MCブレース・ストロングの取り付け位置は、吊りホルト1本につき1カ所かつ吊りホルト頂部・スラブ底面に達するものとし、固定角度は天井面に対して30°～60°程度で設置してください。
2. ブレース補強材は水平震度、フック高さ等によって変わります。条件に適したブレース補強材をご使用ください。
3. ストッパーがロックされるとパチンと音がして真下に向きます。ただし、ロックされた事が確認出来ない場合は、脱着金具を使用して固定してください。また取り外しも無理に外そうとすると破損・変形の恐れがありますので必ず脱着金具で取り外してください。